

## 解説

エレシリンダーで段積みされたワーク(液体用紙パック成形する前のもの)を決まった位置まで上昇させます。 段積みされたワークの上部をセンサーで検知し、停止させます。その後、最上段のワークを吸着パッドで吸着し、 次工程へ送ります。

エアシリンダー使用時は速度が安定せず、目標位置からずれて停止するため、吸着ミスが発生していました。 エレシリンダーに変えたことで安定した速度で動作させることができるようになりました。 これにより、目標位置で停止することができるようになり、吸着ミスが無くなりました。